

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当		部課コード	900400	TEL	2921-1081	
事業コード	導・送・配水管整備事業			上下水道部水道建設課				
900401	開始年度 23 年度 → 終了年度 32 年度			グループ	計画・工事第一・工事第二グループ			
②事業の概要	事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市水道事業長期構想、所沢市水道事業基本計画、所沢市水道事業中期経営計画			水道法 所沢市水道事業給水条例			
	関連・類似事業	水道管維持管理事業(給水管理課)						
	総合計画の体系	章 街づくり	節 上水道	基本方針	安全な水の安定供給			
事業開始の背景	①人口が急増した時期に布設した水道管(導水管・送水管・配水管)が老朽化してきたため、耐用年数を考慮したうえで更新を行う必要が生じてきた。 ②住宅等の増加による水需要の増大などから、出水不良が発生している配水管未整備路線に対応する必要が生じてきた。							
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	市内全域に安定的に水を供給するとともに災害に強い施設とするため、老朽管の更新や水道管の容量不足による出水不良の改善を実施している。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	152,600	m		
配水管布設延長及び配水管更新延長			平成 27 年度	152,600	m			
事業の具体的な内容及び実施方法	①老朽化が進んでいる水道管について、耐久性のあるダグタイプ鋳鉄管に更新する。 ②配水本管の未整備路線(既存給水管の老朽箇所及び出水不良箇所等)について、耐久性のあるダグタイプ鋳鉄管を新たに布設する。							
④経費	<会計種別>	企業会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			1,948,636	2,258,774	2,960,118		
	決算(見込み含む)			1,791,071	2,041,927			
	(非常勤特別職員) (臨時任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(人)	(人)			
	正規職員人件費	11.35 人	98,983	12.80 人	110,848			
	事業費合計			1,890,054	2,152,775	※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
財源内訳	一般財源			1,890,054	2,152,775	2,960,118		
	国・県支出金							
	その他()							
⑤実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	配水管の更新延長	更新延長	m	11,741	12,948	18,680	138,100
		配水管の布設延長	布設延長	m	1,166	1,209	1,956	14,500
成果指標	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
⑥成果	成果指標	整備された配水管延長	布設及び更新延長の合計(単年度)	m	目標値 152,600	152,600	152,600	152,600
					実績 12,907	14,157	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	8	9	↑どちらかをチェックしてください	
⑦改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	中期経営計画(H28～H32)の策定にあたり、事業量・事業費の見直しを行った。平成25年度から大口径管(φ400mm以上)の更新が始まった事により事業規模が増大していることから、所属職員の経験に応じて業務量及び業務内容の適正化を図ることにより計画的な工事発注を行った。			上記目標値である「152,600m」は10年間の布設・更新延長の目標となる。H27年の実績である「14,157m」は達成率を見ると9%であるが、H27年の目標に対しては達成をしている。				
⑧評価	評価	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	事業の実施方法は従来どおりだが、新たに策定した中期経営計画(H28～H32)により事業量が増大している。			
		次年度予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	新たに策定した中期経営計画(H28～H32)により更新工事の事業費が増大するため。			
⑨評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	配水管の施設拡充事業(新設)については、漏水等の発生により必要に応じて実施する。老朽管の更新については、新たに策定した中期経営計画(H28～H32)を基に行っていく。			新たに策定した中期経営計画(H28～H32)にて見直しを行い事業量が増大したが、適正な人員の配置、職員の育成、工法の検討等を図り、計画に遅れが生じないように事業を実施していく。				
評価日	H28.8.19	評価者職氏名	水道建設課長 村田 孝之					
⑨環境影響	有益な環境影響	有害な環境影響を及ぼす原因活動	水道管布設及び更新工事の実施	規制を受ける環境法令等	有	緊急事態	無	